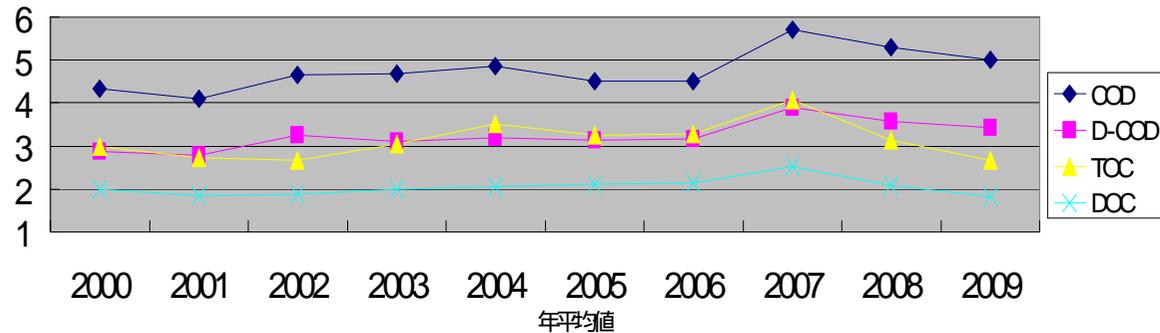
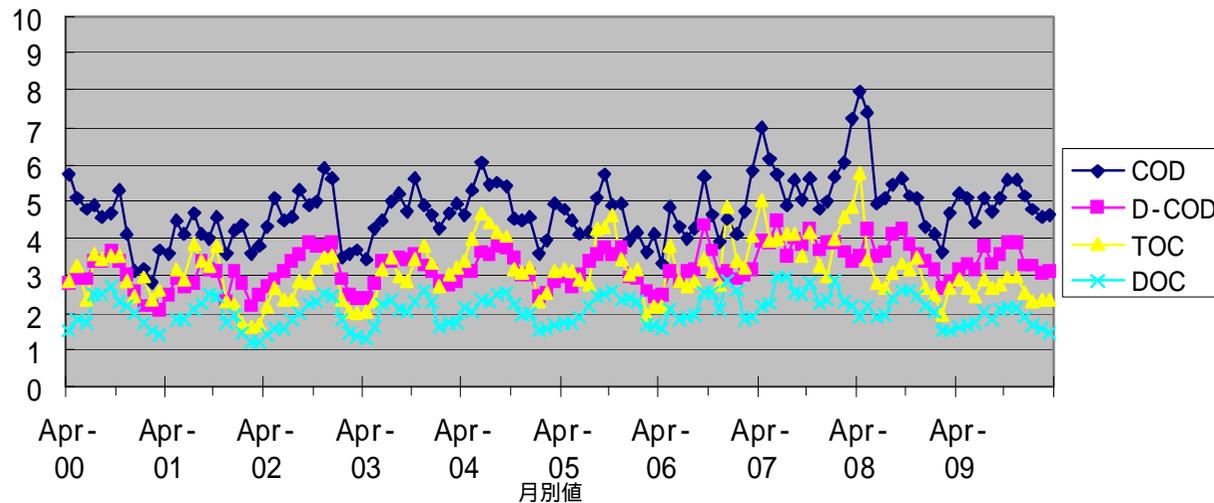


難分解性有機物について

穴道湖(表層)のCODとTOC



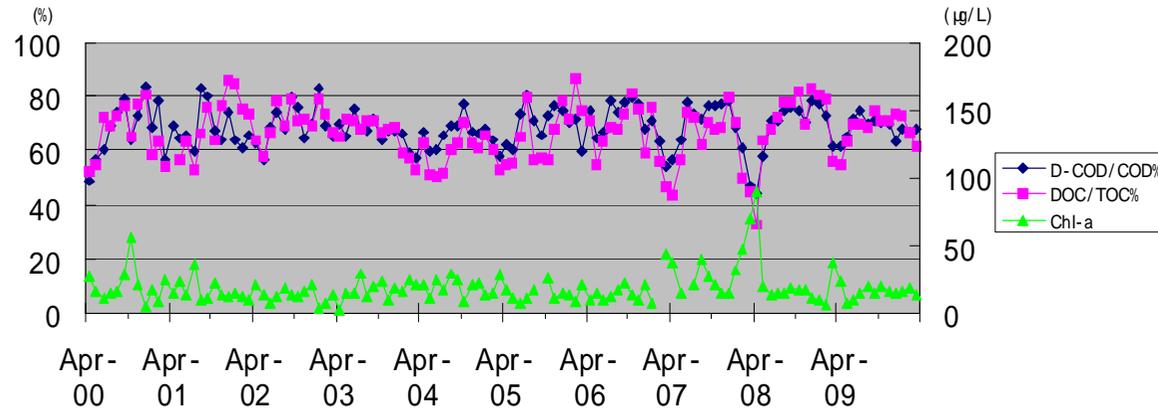
- COD,D-CODの年平均値に上昇傾向が見られる
- 2007年までについて、TOC,DOCの年平均値に上昇が見られる



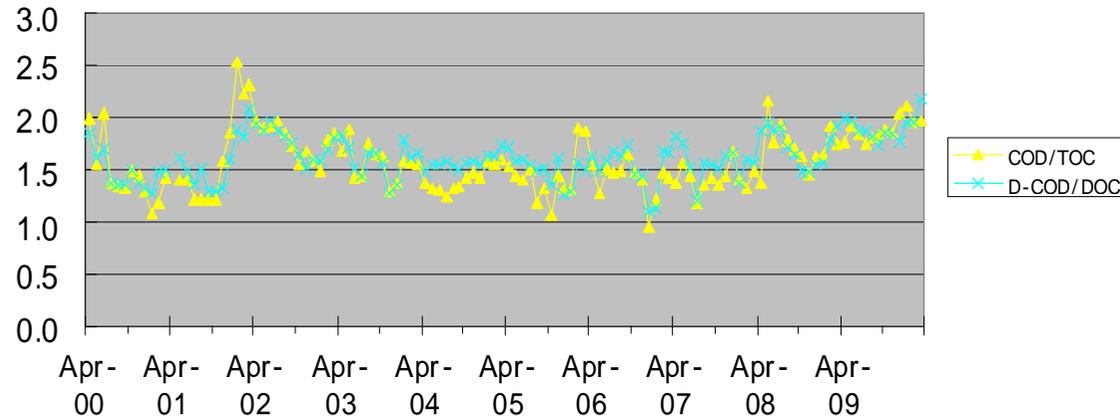
- D-COD,DOCは冬から春にかけて低く秋に高い傾向を示す
- D-COD,DOCの冬季の値に上昇傾向が見られる

図 穴道湖上層のCOD及びTOCの変化

穴道湖(表層)のCODとTOC



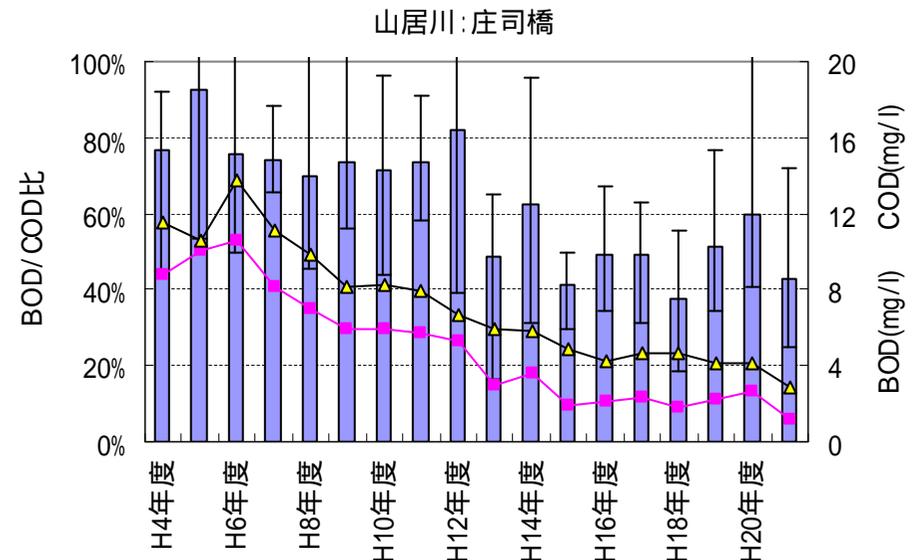
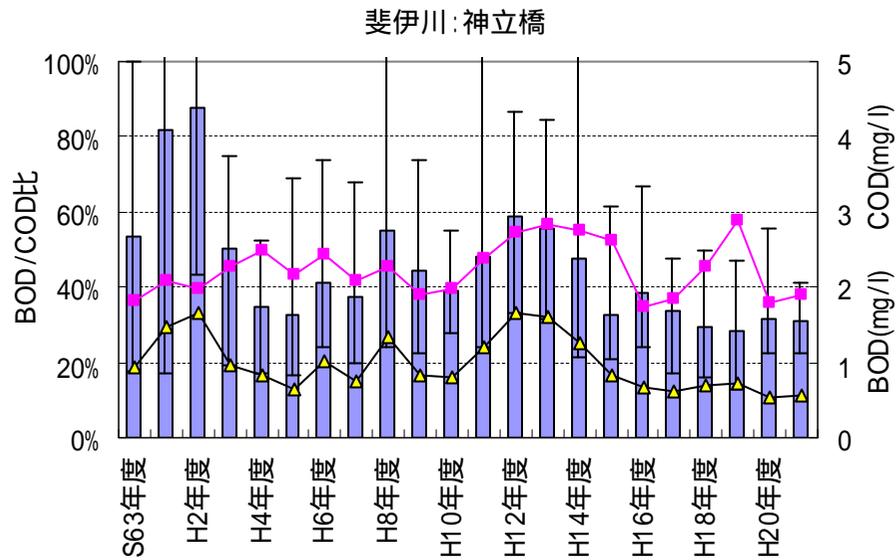
•COD,TOCの溶存態の割合は70%前後で推移している。
(クロロフィルa上昇時を除く)



•COD/TOC比,D-COD/DOC比は上昇の傾向が見られる

図 穴道湖上層のCOD, D-COD, TOC, DOCの比率の変化

宍道湖に流入する河川のCODとBOD



BOD/COD年平均值
 COD年平均值
 BOD年平均值